

Information

「経験から学ぶ力を育む」研究会 第1回読書会 (Web 開催)

日程▶7月9日(金)18:30~20:30

内容▶『経験から学ぶ看護師を育てる—看護リフレクション』(東めぐみ著, 医学書院)を著者と一緒に実践に結び付けながら学びます。

対象▶現場の実践や教育に興味のある方

費用▶無料

問い合わせ先▶「経験から学ぶ力を育む」研究会事務局

✉ keiken.study@gmail.com

第11回看護経済・政策研究 学会学術集会 (Web 開催)

日程▶7月24日(土)10:00~16:15

テーマ▶アフターコロナ時代における看護職者の働き方改革—コロナ禍を契機として看護職の働き方に変化はあるのか

プログラム▶会長講演 坂梨薫 (関東学院大学) / 基調講演 植本真津 (四国医療産業研究所) / シンポジウム 橋本美穂 (日本看護協会), 青木大介 (大船中央病院), 大釜恵 (横須賀市立病院), 濱田安岐子 (看護職キャリアサポート)

参加費▶会員 5000 円, 学生 2000 円

申込方法▶下記 URL の参加申込フォームより

<https://forms.gle/qMubd2L7xWMhSVqz7>

問い合わせ先▶事務局 (坂梨薫)

☎ 045-786-5714

✉ sakanasi@kanto-gakuin.ac.jp

<http://jsnep.umin.jp/congress/11th/index.html>

第22回日本医療情報学会 看護学術大会 (現地+Web 開催)

日程▶7月30日(金)~31日(土)

会場▶いわて県民情報交流センターアイーナ (盛岡市)

テーマ▶情報を作る力—看護職への情報教育

プログラム▶大会長鼎談「看護職への情報教育」 菖蒲澤幸子 (岩手医科大学) ほか / 教育講演「サイバー攻撃の実態と、医療現場の情報セキュリティの守り方」 美代賢吾 (国立国際医療研究センター) / 「医療の標準化の基礎知識: HL7 FHIR」 田中良一 (岩手医科大学) / 「看護必要度と DiNQL のデータ活用」 秋山智弥 (名古屋大学) / シンポジウム「電子カルテの看護記録を再考する」 / 「電子カルテ更新を看護部として成功させるコツ (実務編)」 / ワークショップ「看護情報—基礎教育で何を教える?」 / 「看護教育デザインをブラッシュアップしよう! アクティブラーニングを促す ICT 活用術!」 / 看護理工学会共同企画ワークショップ「看護 (理工 | 情報) 学が開く未来」 / 岩手医療情報研究会共同企画ワークショップ「医療情報技師の 3C 実践報告—看護職との付き合い方」

参加費▶医療情報学会会員 7000 円, 非会員 8000 円

問い合わせ先▶運営準備室

〒950-0994 新潟県新潟市中央区上所 1

丁目 1-24 Nビル 2階 ディモルギア内

☎ 025-282-7030

☎ 025-385-7671

✉ convention@dimio.jp

<https://dimio.jp/jami-ni22/>

日本看護評価学会 第11回学術集会 (Web 開催)

日時▶[ライブ配信] 8月21日(土), [オンデマンド配信] 8月22日(日)~9月20日(月)

プログラム▶講演「変わることの思想と実践体系としての組織開発 (Organization Development)」 西川耕平 (甲南大学) / 講演「コロナ禍における保健所・保健師制度」 上野昌江 (関西医科大学) / 講演「COVID-19 患者への看護実践の実践と課題」 梅田亜矢 (国立国際医療研究センター病院) / シンポジウム「ACP (アドバンス・ケア・プランニング) の正しい理解と実践」 原澤慶太郎 (医療法人社団はな) ほか / シンポジウム「フットケアと転倒予防—足部から見る転倒リスク評価」 姫野裕子

(日本赤十字九州国際看護大学) ほか

参加費▶会員 2000 円, 非会員 7月16日まで 6000 円, 7月17日以降 8000 円

参加登録方法▶下記の学会ホームページを参照

問い合わせ先▶事務局

✉ janeconf-office@umin.ac.jp

<http://jane.umin.jp/conference.html>

日本地域看護学会第24回 学術集会 (Web 開催)

日程▶[オンデマンド配信] 8月27日(金)~9月26日(日), [ライブ配信] 9月11日(土)~9月12日(日)

テーマ▶共生社会における新たな地域看護の挑戦

プログラム▶学術集会長講演「共生社会を目指す地域看護 (仮)」 岸恵美子 (東邦大学) / 特別講演①「“生きる” に寄り添う—誰もが『居場所』『つながり』『役割』がもてる社会へ (仮)」 阿部彩 (東京都立大学) / ②「精神障害者を支える活動から『私たち』が、町で生き抜くための実践へ (仮)」 長野敏宏 (ハート in ハートなんぐん市場) / ③「地域共生社会の実現に向けて—世代をつむぐ、地域をつなぐ、循環する共生社会の創生」 藤原佳典 (東京都健康長寿医療センター) / 教育講演①「地域の健康行動を支える—自らの意志で健康向上や回復に向けて取り組んでいただくために」 福田吉治 (帝京大学) / ②「一人一人の力がしなやかなチームを作り上げる—組織論の観点から (仮)」 西條剛央 (Essential Management School) / ③「重症心身障碍児者とその家族が災害の中で生きることを支える—東日本大震災での避難や生活の難しさから」 山本美智代 (東京都立大学) / シンポジウム①「共生社会と well-being (幸福・健康) —つながりから共創へ」 紅谷浩之 (オレンジホームケアクリニック) ほか / ②「地域包括ケアにおける看護職の役割—医療・看護・介護・福祉の連携・協働を目指す共生社会 (仮)」 野澤幸江 (広島県西部厚生環境事務所) ほか / ③「新型コロナウイルス感染症対策の実践から学ぶ—私たちは何ができるか、これから何をすべきか (仮)」 尾島俊之 (浜松医科大学) / ④「看護基礎教育に必要な地

域看護とは—『地域・在宅看護論』の教育で目指す新たな地域看護（仮）宮本千津子（東京医療保健大学）ほか／理事会企画セミナー『『Society5.0』の社会における人びとのライフスタイルの展望と新たな課題—ポスト・ウイズコロナ社会への転換を視野に入れて（仮）乙部由子（ウイメンズボイス）／パネルディスカッション①「地域における死別サポートの未来を考える」工藤朋子（岩手県立大学）ほか／②「共生社会の実現に向けた看護者の倫理」会田薫子（東京大学）ほか／③「共生社会を支える支援者同士の横のつながりづくりを考える」木村志義（ベガサス）ほか／④「コロナ禍が進めた働き方改革—新たな働き方と産業保健看護活動」岡田睦美（富士通）／指定集会①「地域での新たな看護の展開—看護を提供する多様な主体と、ともに支え合う地域づくりへの参画（仮）」矢田明子（Community Nurse Company）ほか／②「地域での新たな看護の展開—訪問看護で予防はどこまでできるのか」富田薫（千葉市若葉区保健福祉センター）ほか／研究力向上セミナー①「将来を見据えながら目の前の課題に取り組む実践研究—介護事業所との協働研究を CBPR の理論と視点から読み解く」成瀬昂（東京大学）／②「保健医療福祉における実装研究の理論と可能性—住民協働の健康まちづくりを例に」今村晴彦（東邦大学）／市民公開講座「人とのつながりが健康への近道—つながりと健康格差」村山洋史（東京都健康長寿医療センター）／一般演題／ワークショップ／共催セミナー／企業展示
参加費▶[前期登録] 会員 1 万円, 非会員 1 万 2000 円, [後期登録] 会員・非会員 1 万 2000 円, 学生 3000 円
参加登録期間▶[前期登録] 7 月 20 日(火) 23:59 まで, [後期登録] 8 月 2 日(月)～9 月 23 日(木・祝)
参加登録方法▶下記 URL の「参加登録・修正はこちら」ボタンより
<https://confit.atlas.jp/guide/event/jachn24/static/sanka>
問い合わせ先▶
 〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-1-1 ワールドプランニング内
 ☎ 03-5206-7431
 ☎ 03-5206-7757
 ✉ jachn24@worldpl.jp

<https://confit.atlas.jp/guide/event/jachn24/top>

第 21 回日本感染看護学会 学術集会（現地＋Web 開催）

日程▶9 月 3 日(金)～4 日(土)
会場▶沖縄県立看護大学（那覇市）
参加費▶[事前] 会員 6000 円, 非会員 7000 円, [当日] 会員 7000 円, 非会員 8000 円, 学生 1000 円
事前参加登録期間▶8 月 24 日(火) 正午まで
問い合わせ先▶事務局
 〒902-8513 沖縄県那覇市与儀 1-24-1 沖縄県立看護大学看護学部基礎看護領域内
 ✉ 2021kansen[at]okinawa-nurs.ac.jp
<http://www.jsncic.jp/annai.html>

日本災害看護学会第 23 回 年次大会（Web 開催）

日程▶[ライブ配信] 9 月 4 日(土), [オンデマンド配信] 9 月 4 日(土)～30 日(木)
テーマ▶災害多発時代に守りたい生命とこころ—実践知とともに未来につなぐ
参加費▶会員 1 万円, 非会員 1 万 1000 円, 学生 2000 円
事前登録期間▶7 月 31 日(土)まで
問い合わせ先▶運営事務局
 〒112-0012 東京都文京区大塚 3-5-10 住友成泉小石川ビル 6 階 サンプラネットメディカルコンベンション事業部内
 ☎ 03-3942-6396
 ✉ jsdn23@sunpla-mcv.com
<http://jsdn23.umin.jp/index.html>

北海道医療大学 看護福祉学部学会 第 17 回学術大会（Web 開催）

日程▶9 月 11 日(土)10:00～16:30
テーマ▶市民とともに育む看取りの文化
プログラム▶講演（北海道医療大学看護福祉学部同窓会セミナー、北海道医療大学公

開講座共催）「写真が語る、いのちのバトンリレー—在宅看取りの現場からあたたかい死を考える」國森康弘（フォトジャーナリスト）／シンポジウム「市民と多職種で取り組む看取りの文化の醸成」佐藤明子（北海道医療大学訪問看護ステーション）ほか／研究発表（オンライン, 口頭発表のみ）
参加費▶[事前] 会員 1500 円, 非会員 2000 円（午前の部のみは無料）, 学生無料（大学院学生を除く。必ず事前に申し込むこと）
事前参加申込期間▶9 月 3 日(金)まで
申込方法▶下記 Web サイトの申込フォームより
 ※午前の部, 午後の部, それぞれ別の申し込みとなる。午後の部参加者は, 参加費の支払い手続きが必要
問い合わせ先▶大会事務局
 ✉ nsgakujyutu@ml.hoku-iryo-u.ac.jp
<http://www.hoku-iryo-u.ac.jp/~nsgakkai/taikai-annai.html>

第 29 回 SAFER 研修 プログラム（現地＋Web 開催）

日時▶9 月 11 日(土)～12 日(日)10:30～16:30
会場▶大阪府立大学 I-site なんば（大阪市）
プログラム▶オリエンテーション ワーク
 榎木京子（博多ウィメンズカウンセリング, レジリエンス）, 西山さつき（レジリエンス）／講義①「当事者が語るトラウマと依存症（仮）」望来のりこ（精神保健福祉士）／②「トラウマの影響（仮）」中島幸子（レジリエンス）／③「性暴力とトラウマインフォームドケア」野坂祐子（大阪大学）
対象▶現在性暴力被害者の支援活動などを行っている人, 職業的に性暴力被害者に接する立場にある人
参加費▶会場参加 3 万 3000 円, オンライン参加 3 万 2200 円
定員▶会場参加 20 名（先着順, 定員になり次第締切）, オンライン参加 80 名
申込方法▶下記 Web サイトの申込フォームより
問い合わせ先▶SAFER 事務局（レジリエ

ンス内)

✉ info@safer-jp.org

☎/☎ 03-3408-4616

http://www.safer-jp.org/archives/3017

日本ルーラルナーシング学会 第16回学術集会(Web開催)

日程▶[ライブ配信] 9月18日(土), [オンデマンド配信] 9月19日(日)~30日(木)

テーマ▶東京から発信—中山間医療過疎地・島嶼で織りなされる Care

内容▶学術集会長講演「中山間医療過疎地・島嶼で勤務する看護師の救急医療・看護に対する学習ニーズ」中村美鈴(東京慈恵会医科大学)／教育講演「島しょ医療への招待—東京都のへき地医療(仮)」田口健(東京都庁)／シンポジウム「東京の中山間医療過疎地・島嶼に暮らす人々と織りなされる Care」／研究発表・実践報告(口演)／交流集会ほか

参加費▶[早期登録] 会員 5000 円, 非会員 6000 円, 学生 1000 円, [後期登録] 会員 6000 円, 非会員 7000 円, 学生 2000 円

申込締切▶[早期登録] 8月20日(金)15:00 まで, [後期登録] 9月30日(木)15:00 まで

※早期登録は入金確認後, 抄録集が送付される

申込方法▶下記 URL の参加登録フォームより

問い合わせ先▶学術集会運営担当

〒135-0063 東京都江東区有明 3-6-11
TFT ビル東館 9 階 プロコムインターナショナル内

☎ 03-5520-8821

☎ 03-5520-8820

✉ jasrun16@procom-i.jp

https://procomu.jp/rural2021/index.html

第6回神戸看護学会学術集会 (Web開催)

日程▶10月1日(金)~31日(日)

テーマ▶地域のレジリエンスを支える看護

プログラム▶会長講演「地域のレジリエンスを支える看護」／教育講演「地域のレジリエンスを支えるまちの減災ナース」小原真理子(清泉女学院大), 南裕子(神戸市看護大学)／特別企画「災害から立ち上がる看護—神戸からのメッセージ」／一般企画「地域で生活する認知症高齢者の健康と生活をささえる看護」「看護に活かすポジティブ心理学」「地域住民の療養生活を支えるテレナーシングの現状と未来」「看護実践力を養う代替実習の設計」

参加費▶会員 3000 円, 非会員 4000 円, 学生 500 円

申込方法▶下記 Web サイトから

申込期間▶9月10日(金)まで

問い合わせ先▶学術集会事務局

〒651-2103 兵庫県神戸市西区学園西町 3-4 神戸市看護大学内

✉ kans-gakujutsu@kobeans.jp

https://gakujyutsu.kobeans.jp/

第34回日本保健福祉学会 学術集会(Web開催)

日時▶10月2日(土)10:00~17:30

テーマ▶AI時代の保健・医療・福祉

プログラム▶招請講演「Artificial Intelligence and Social Work (tentative)」Amarsanaa Gan-Yadam (Philanthropy Center for Children and the Elderly)／特別講演「人の可能性を広げる分身ロボット(仮)」吉藤オリィ(オリィ研究所)／基調講演「認知機能を保つ暮らしを助けるAIロボット」大武美保子(理化学研究所)／シンポジウム「テクノロジーで広がる保健・医療・福祉の未来」武智峰樹(カルディオインテリジェンス)ほか

参加費▶無料

参加登録締切▶9月30日(木)

登録方法▶下記 Web サイトの参加登録

フォームより

https://forms.gle/ZvHVTHGTC4iNu7Zj8

問い合わせ先▶事務局

〒260-8703 千葉県千葉市中央区仁戸名町 673 淑徳大学千葉第二キャンパス 淑徳大学看護栄養学部内(担当: 石塚真美, 谷口由紀子)

✉ hw34conference@gmail.com

http://www.fureai.or.jp/~tae/34th/index.html

*掲載している情報は6月9日時点のものです。最新の情報は主催元をご確認ください。